

# Mizuho Daily Market Report

2024/7/26

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	152.16	153.94	+0.05	▲3.43
EUR	1.0850	1.0846	+0.0006	▲0.0051
AUD	0.6534	0.6538	▲0.0043	▲0.0168
SGD	1.3427	1.3434	+0.0000	▲0.0006
CNY	7.2276	7.2469	▲0.0166	▲0.0152
MYR	4.6646	4.6613	▲0.0107	▲0.0082
THB	36.17	36.15	▲0.02	+0.18
IDR	16252	16250	+35	+93
PHP	58.59	58.44	+0.00	+0.19
INR	83.68	83.71	▲0.01	+0.05
VND	25331	25311	▲45	▲7

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.241%	▲4.3 bp	+3.9 bp
日本(10年)	1.059%	▲2.2 bp	+1.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.417%	▲2.7 bp	▲1.5 bp
オーストラリア(5年)	3.994%	▲5.2 bp	+1.0 bp
シンガポール(5年)	2.926%	▲8.5 bp	▲7.8 bp
中国(5年)	1.898%	+0.3 bp	▲7.4 bp
マレーシア(5年)	3.574%	▲2.1 bp	▲2.1 bp
タイ(5年)	2.376%	▲0.8 bp	+1.0 bp
インドネシア(5年)	6.806%	▲3.8 bp	▲1.7 bp
フィリピン(5年)	6.134%	▲0.1 bp	+2.6 bp
インド(5年)	6.883%	▲2.5 bp	▲3.6 bp
ベトナム(5年)	2.130%	+0.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,935.07	+0.2%	▲1.8%
N225(日本)	37,869.51	▲3.3%	▲5.6%
STOXX50(ユーロ圏)	4,811.28	▲1.0%	▲1.2%
ASX(オーストラリア)	4,481.63	+0.3%	▲0.4%
FTSE(シンガポール)	3,430.45	▲0.9%	▲1.2%
SSEC(中国)	2,886.74	▲0.5%	▲3.0%
SENSEX(インド)	80,039.80	▲0.1%	▲1.6%
JKSE(インドネシア)	7,240.28	▲0.3%	▲1.1%
KLSE(マレーシア)	1,615.18	▲0.4%	▲1.1%
PSE(フィリピン)	6,670.27	▲1.2%	▲0.5%
SETI(タイ)	1,291.58	▲0.5%	▲2.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,233.19	▲0.4%	▲3.2%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	279.69	▲0.0%	▲2.1%
金	2,364.56	▲1.4%	▲3.3%
原油(WTI)	78.28	+0.9%	▲5.5%
銅	9,003.52	+0.3%	▲2.7%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.00	—	156.00
EUR/USD	1.0770	—	1.1050
AUD/USD	0.6505	—	0.6880
USD/SGD	1.3310	—	1.3530
USD/CNY	7.2260	—	7.3290
USD/INR	4.5400	—	4.7230
USD/THB	35.60	—	37.65
USD/IDR	16000	—	16350
USD/PHP	57.80	—	59.70
USD/INR	83.00	—	84.10
USD/VND	25,100	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は153円台後半でオープン。ここ数日と同様のポジション調整を中心とした流れに、日経平均株価の大幅な下落を受けたりスクワカワの動きも相まって円買いが優勢。下落基調が続く中153円を割れると、152円台前半まで値を下げる。一服するとやや反発するも、水準は戻りきらず152円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨はまちまち。人民元はポジション調整とみられる動きなどを背景にアジア時間からロンドン時間にかけて大きく上昇。また、台湾とフィリピンは台風の影響で二日連続での休場となった。

海外市場のドル円は、一時152円台を割り込み151円台後半まで大幅下落。その後は円買い一巡となり、反発し152円台後半でNYオープン。NY時間朝方に発表された米第2四半期(速報値)が予想を上回った事に加えて、米新規失業保険申請件数も予想を下回った事を受け、ドル買いが優勢となり、154円台前半まで上伸。その後は米金利が上昇幅を縮小される動きを横目に、153円台後半での推移が続き同水準でクロス。

## 【金利】

昨日の米金利は短期ゾーンは上昇した一方で長期は低下。足元で米株が不安定な動きを見せる中、債券が買われる展開となり長期金利は低下し米10年債利回りは前日比4.3bp低下しクロス。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。昨日は良好な米経済指標の結果やショートカバー等を背景にドル円は下げ止まったものの154円台を回復した局面では伸び悩み展開となった。米長期金利が低下していることや来週の日銀会合に対する警戒感が意識されていることを踏まえると積極的に上値を追う動きは控えられやすそうだ。

## 【本日の予定】

- (日本) 5月 景気動向指数(確)
- (日本) 国債入札(2Y)
- (日本) 東京CPI
- (アジア) 2Q シンガポール URA民間住宅価格(確)
- (アジア) 6月 シンガポール 鉱工業生産
- (アジア) 6月 タイ 製造業生産指数 / 設備稼働率指数
- (欧州) 6月 ユーロ圏 ECB CPI予想(1Y, 3Y)
- (欧州) ハリ五輪
- (米国) 6月 PCE価格指数
- (米国) 6月 実質個人支出 / 個人所得 / 個人支出
- (米国) 7月 カンザシティ連銀サービス業活動
- (米国) 7月 ミシガン大学消費者マインド(確)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。